

教科	家庭	科目（単位数）	家庭基礎（2）	学年	1	全クラス
----	----	---------	---------	----	---	------

学習目標	①人の一生と家族、福祉、衣食住、消費経済などに関する基礎・基本的な知識と技術を習得し、家庭生活の充実・向上を図る能力と実践的な態度を培う。 ②実験・実習による体験学習を通して理論学習とのつながりを理解する。
------	--

期間	単元（学習内容）	学習の到達目標	自己評価
年度初～ 1学期 中間考査	第1編第1章 人の一生と家族 1.自己を見つめる 2.青年期の課題と自立 3.労働について考える 4.男女共同参画社会を生きる 5.家族に関する法律	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己を見つめ、人の一生と発達課題について考える</li> <li>アイデンティティや自立の種類とその内容を理解し、青年期の課題を考える</li> <li>経済的自立と社会で求められる雇われる力について理解する</li> <li>家族・家庭に関する憲法と民法の矛盾に気づき、法律について理解を深める</li> </ul>	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
1学期中間～ ～期末考査	第2編第2章 衣生活を営む 1.衣服の成り立ちと素材の性能を知る 2.繊維の改質と加工の用途を知る 3.衣服の手入れ 3.衣生活と資源・環境 4.被服製作実習「基礎縫いで作る巾着」	<ul style="list-style-type: none"> <li>繊維の性質実験を行い、それぞれの特徴を学ぶ</li> <li>既製服の表示から素材や取り扱い方について理解する</li> <li>界面活性剤の働きと洗濯洗剤の種類と特徴を理解する</li> <li>衣生活の営みがどのように環境と関わっているのかを知る</li> <li>基本的な縫製を理解する（被服製作技術検定4級の製作）</li> </ul>	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
1学期期末～ 2学期 中間考査	第2編第1章 食生活を営む 1.私たちの食生活と健康 2.現代食生活の特徴と食料自給率 3.食品の栄養素とからだの成分 4.食品の選択と表示、安全と衛生 5.調理実習 夏期休業中課題：ホームプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代食生活が引き起こす健康問題や社会問題について知る</li> <li>五大栄養素について理解する</li> <li>食品の管理・衛生方法を理解する</li> <li>血糖値と嗜好品との関係について理解する</li> <li>基本的な調理法と素材の切り方について理解する（調理）</li> <li>家庭生活の課題を見つけ、課題解決に向けた実践および評価を行い考察をする。その様子を応用紙にまとめ発表する</li> </ul>	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
2学期中間～ ～期末考査	第1編第3章 高齢者とかかわる 1.高齢社会に生きる私たちの暮らし 2.高齢者の生活と心身の変化 第2編第3章 住生活をつくる 1.健康に配慮した室内環境と住まい管理 2.防災対策を考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化が社会全体に及ぼす影響を理解する</li> <li>高齢者疑似体験を通して心身の特徴を理解する</li> <li>住居と健康について考える</li> <li>防災対策を考え、生きる力について理解する</li> </ul>	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
2学期期末～ 3学期 学年末考査	第1編第2章 子どもとかかわる 1.生命の芽生えと青年期の健康 2.親になることを考える 3.子どものからだと心の発達 4.すこやかに育つ家庭・社会環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>青年期の健康と妊娠の成立について理解する</li> <li>子どもの人格形成のために必要な親の役割と責任を理解する</li> <li>基本的生活習慣と社会的な生活習慣について理解する</li> <li>日本や世界の子どもを取り巻く社会問題を知り、その解決方法を考える</li> </ul>	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D
3学期 学年末考査～ ～年度末	第3編第1章 消費者として自立する 1.消費行動と契約 2.消費者の権利と責任 3.経済のなかの家庭と家計管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約をめぐる消費者トラブルの特徴と契約の仕組みを理解する</li> <li>販売方法、支払い方法の種類と特徴を知る</li> <li>負債を知り、奨学金の返済について理解する</li> <li>一人暮らしの生活を想定し、生活を営むために必要な費用を考え、経済的自立に向けた家計を理解する</li> </ul>	取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D

使用教材 (教科書・副教材)	教科書「新図説家庭基礎」実教出版
学習方法	毎時間のテーマに対して、自己の生活と関連させて考えながら学習すること。実習課題やホームプロジェクトに関しては、作品提出を必ず行うこと。
評価方法	定期考査7割、平常点3割（授業態度および実習作品、課題提出など）